

宜野座村松田「松田区」

農業で育む伝統文化のふるさとづくり (平成20年度認定)



松田区は宜野座村の北に位置し、海に面した貴重な珊瑚の生息地で、自然保護・環境保全などにも関心の高い地域でもある。

農村環境の保全に対して積極的に取り組んでおり、防風林の枝払い・補植、下草の草刈り、グリーンベルトの維持管理などを区自ら活動に参加するとともに、グリーンベルトの苗を無償提供するなど、赤土流出防止の啓発を併せて行っている。

伝統文化活動については、松田区には地域固有とも言うべき、沖縄最古の台本による組踊（松田区の「本部大主」：まつだのむとうぶうふぬし）が継承されており、旧暦8月15日におこなわれる「十五夜アシビ」で演じられている。また、「産業共進会・学事奨励会」を毎年夏に開催し、農水産物の多量生産者や美化コンクールの表彰が行われるとともに、児童生徒の勉学やスポーツの頑張りを表彰するなど地域教育にも積極的な活動が行われるなど、他地域にはない特徴ある活動が行われている。

